

# 総務関係

# 消防組織・財政等のあらまし

## 1 消防組織

昭和48年、2市3町2村を管轄とする東山梨消防組合・消防本部として実動開始し、以来36年、1本部2署3分署体制で住民の生命及び財産をあらゆる災害から保護するため消防力の整備、充実強化に努め、複雑多様化する災害に対処してきたところでありますが、平成の大合併により、平成16年10月に春日居町が脱退し、また、平成17年3月には山梨市、牧丘町及び三富村が合併し、新山梨市となり、さらに11月には、塩山市、勝沼町及び大和村が合併し、甲州市が誕生したことに伴い、2市を管轄とする1本部2署2分署の東山梨行政事務組合・東山梨消防本部となりました。

庁舎については、消防本部・塩山消防署庁舎を平成10年4月、山梨消防署を平成17年6月、勝沼分署を平成21年3月新築移転しました。

新築となった庁舎は、耐火・耐震性を有した建物として、災害発生時の緊急出場、防災拠点としての機能性と職員の居住性に十分配慮するとともに、地域住民にも親しまれる庁舎となり、牧丘分署についても平成22年度中に庁舎の完成を予定し、着実に充実が図られています。

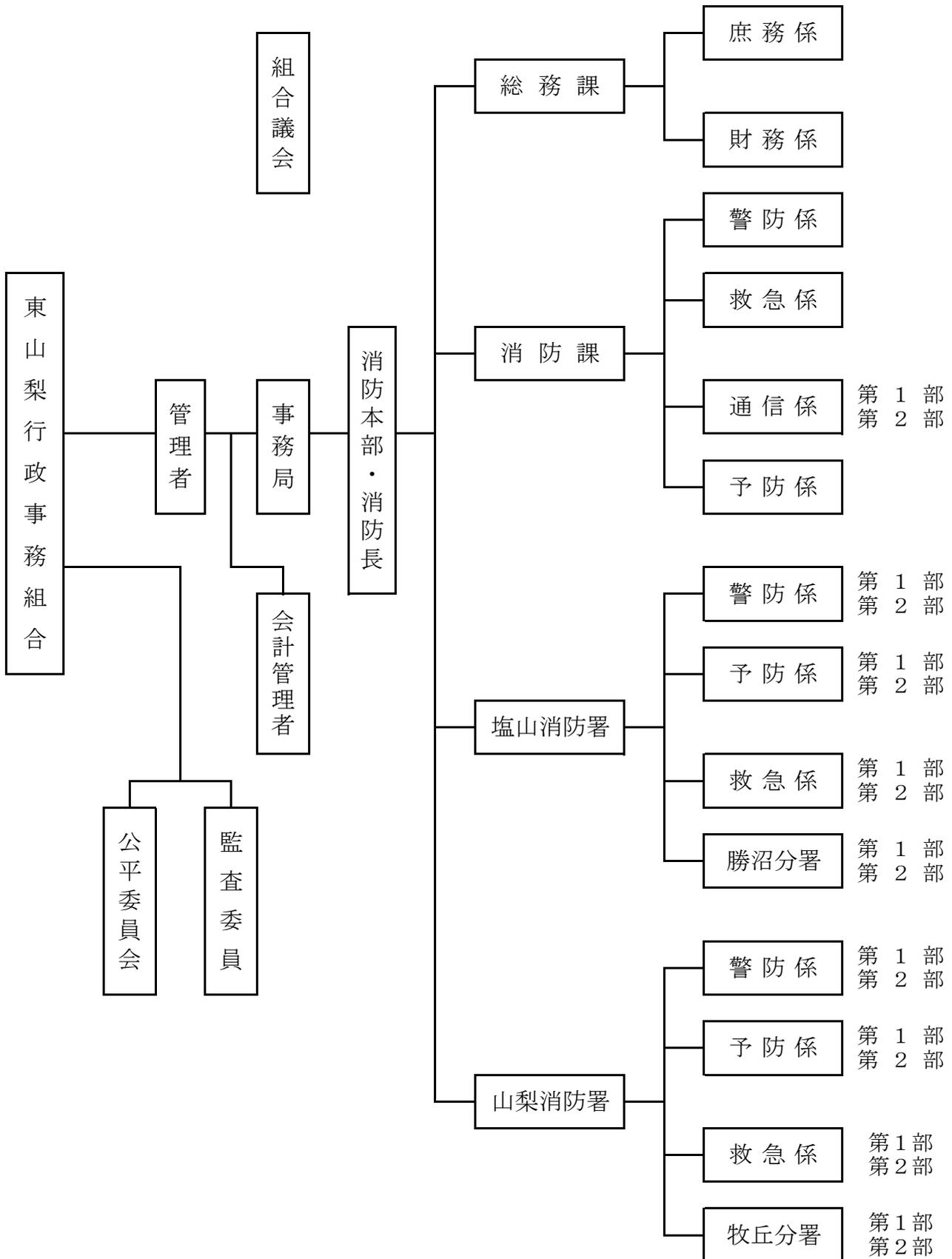
また、近年増加の一途をたどっている救急事象に対しては、平成3年救急救命士法が施行されたのを受け、より高度な救命処置ができるよう救急救命士の育成に努めており、救急救命士が現場で高度な救命処置を行うとともに普通救命講習及び救急講習を開催し、地域住民に広く応急処置の普及を図っています。

消防職員数については、消防業務の増加及び職員の高齢化、さらに平成18年度以降団塊の世代における定年退職者の増加等による消防力不足を解消するため、平成22年度には、5名の採用を行い、来年度以降も計画的に職員を採用していきます。

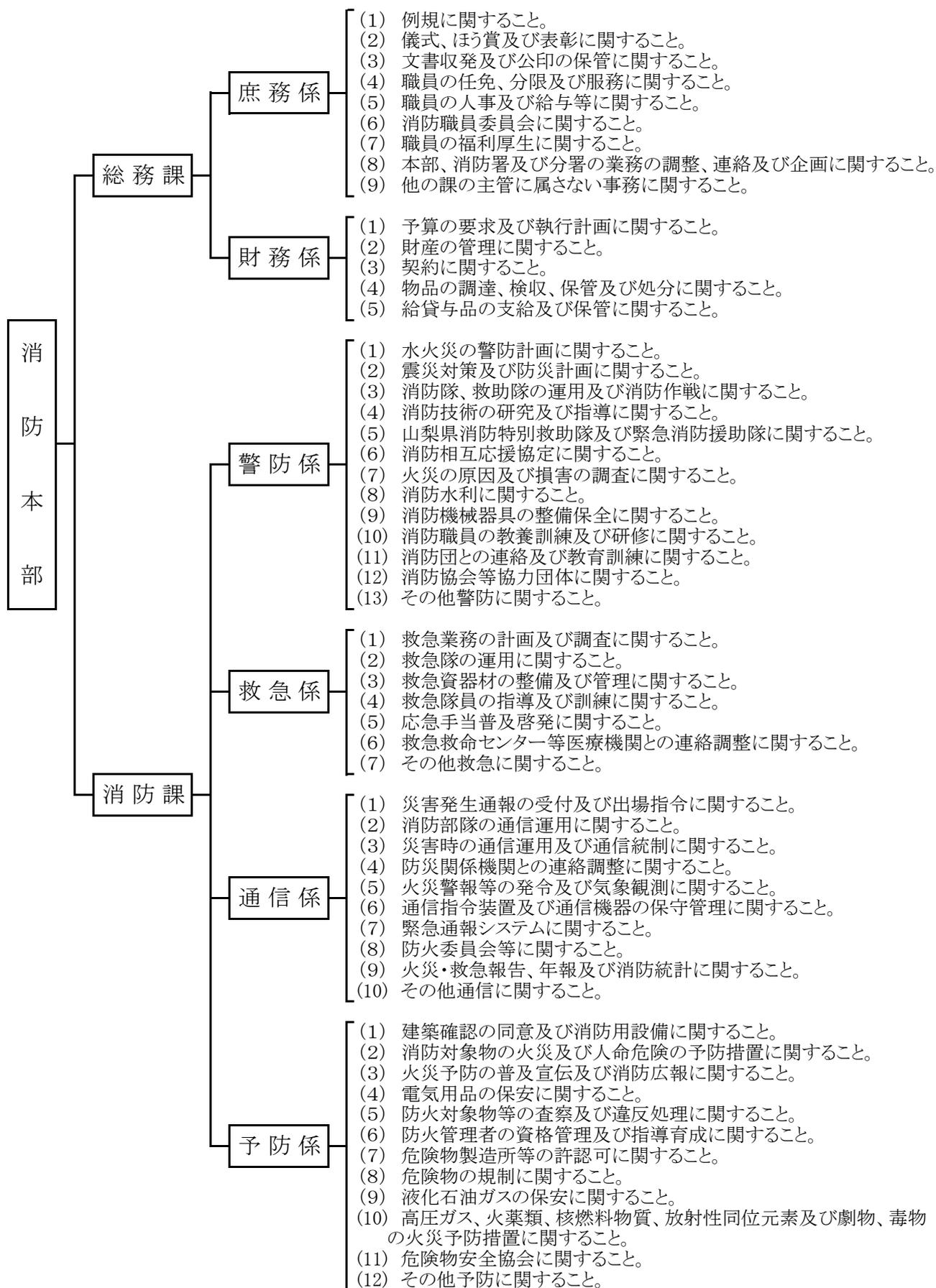
## 2 財政

東山梨行政事務組合・東山梨消防本部の財政運営は、主として構成市の負担金により賄われており、通年における消防費の負担率は、平成5年度から基準財政需要額の減額等により、年々厳しい財政状況となり、最小の経費で最大の効果を上げるべく経費節減に努める中、平成16年度に構成市町村との協議の結果、平成17年度からの消防費負担金については、基準財政需要額を基とした算定方式から当該年度の必要所要額方式に改めました。

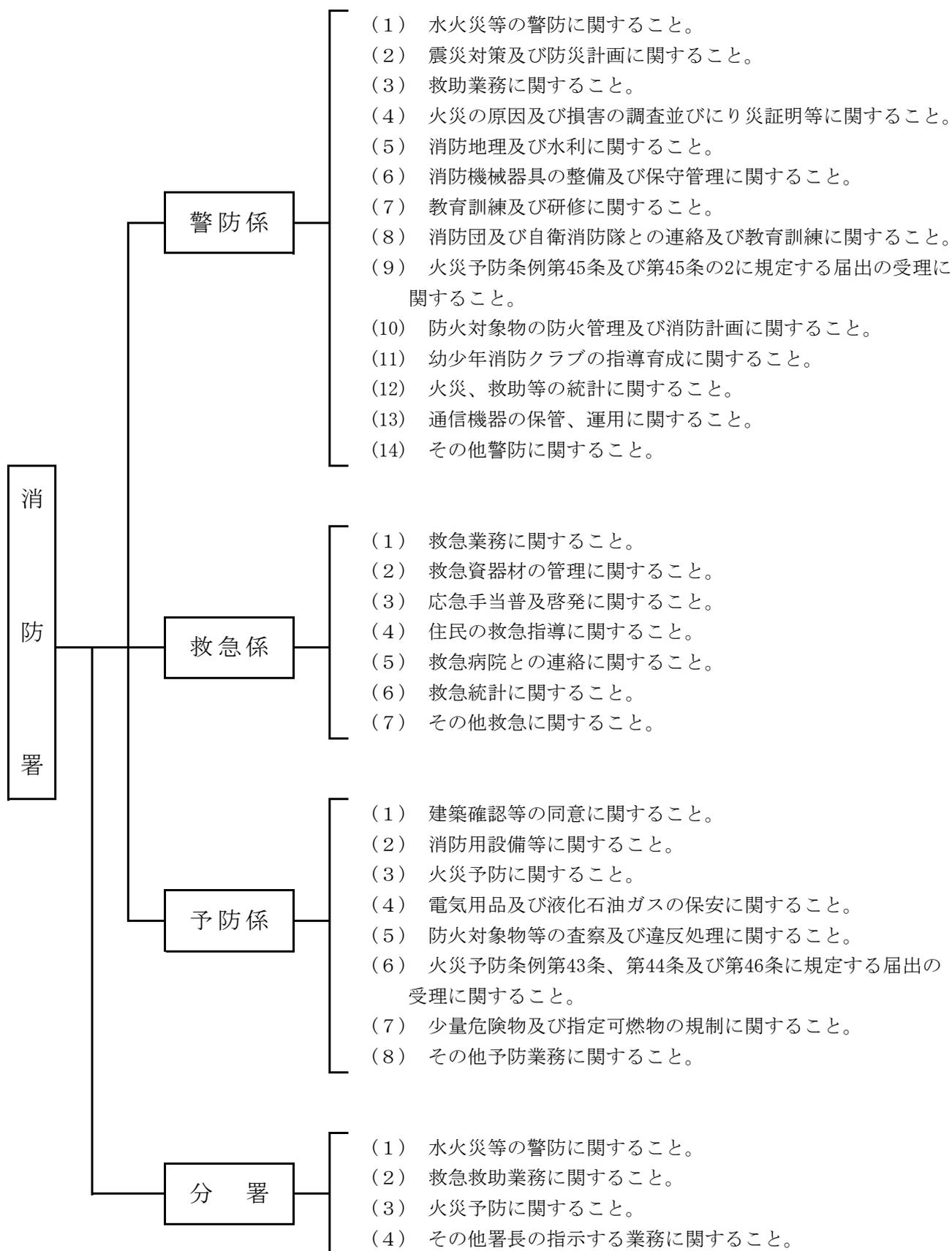
# 消防本部組織機構



# 消 防 本 部 事 務 分 掌



# 消 防 署 事 務 分 掌



# 市別の消防力概要

(平成22年4月1日現在 住民基本台帳)  
(平成22年消防現況調査)

区分 市別	面積 (k㎡)	人口 (人)	世帯数 (戸)	地域			消防団員数 (人)	ポンプ 自動車 (台)	小型 動力 ポンプ (台)	小型 積載 ポンプ (台)	消 火 栓	防火水槽		
				市街地	準市街地	その他						100m <sup>3</sup> 以上	100m <sup>3</sup> ～ 40m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> 未満
山梨市	289.87	38,340	14,386	1	4	20	1,085	24	52	33	762	39	176	44
甲州市	264.01	35,594	13,114		6	25	948	18	57	40	691	31	259	104
計	553.88	73,934	27,500	1	10	45	2,033	42	109	73	1,453	70	435	148

## 市別の面積・世帯数・人口に対する消防力概要

(平成22年4月1日現在)

署別 市別	区分 市別	消防ポンプ1台当たり			消防団員1人当たり		消防吏員1人当たり	
		面積 (k㎡)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口 (人)	世帯数 (戸)
山梨消防署管内	山梨市	3	350	131	35	13	929	349
塩山消防署管内	甲州市	2	310	114	38	14	913	336
	平均	3	330	123	37	14	921	343

# 消防力の基準と現有

(平成22年4月1日現在)

## 1 署 所

区 分	署 所		充 足 率
	市 街 地	市 街 地 以 外	
基 準	2	2	100%
現 有	2	2	
過不足数	0	0	

## 2 車 両

区 分	消 防 自 動 車 ポン プ	化 学 消 防 車	は し ご 自 動 車	救 急 自 動 車	救 助 工 作 車	指 揮 車	非 常 用 消 防 自 動 車 (小 型 動 力)	非 常 用 救 急 車	計	充 足 率
基 準	3	1	1	4	1	3	2	1	16	100%
現 有	3	1	1	4	1	3	2	1	16	
過不足数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

## 3 人 員

区 分	ポ ン プ 隊 員	化 学 隊 員	は し ご 隊 員	救 急 隊 員	救 助 隊 員	指 揮 隊 員	通 信 員	予 防 要 員	庶 務 要 員	計	充 足 率	条 例 定 数
基 準	60	0	0	36	15	13	12	20	12	168	64%	110
現 有	30	0	0	36	6	11	8	2	15	108		
過不足数	-30	0	0	0	-9	-2	-4	-18	3	-60		

※ 化学隊員及びはしご隊員は、ポンプ隊員との乗り換え運用とする。

※ 庶務要員には、消防学校入校者（初任教育）5名、山梨県消防防災航空隊派遣者1名を含む。

# 職 員 配 置 状 況

(平成22年4月1日現在)

区 分		階 級	消	司	司	司	士	副	消	事	計
		防	令	令	令	長	士	防	務		
		監	長	令	補	長	長	士	職	員	
定 員											110
実 員		1	4	17	33	23	4	25	1		108
消 防 本 部	消 防 長	1									1
	総 務 課		1	2	2	1	1	5	1		13
	消 防 課		1	5	4	4					14
塩 山 消 防 署	本 署	署 長		1							1
		次 長			1						1
		第 1 部			2	5	2		4		13
	勝 沼 分 署	第 2 部			2	5	3		4		14
		第 1 部				2	2		1		5
		第 2 部				2		1	2		5
山 梨 消 防 署	本 署	署 長		1							1
		次 長			1						1
		第 1 部			2	4	5	1	3		15
	牧 丘 分 署	第 2 部			2	5	3	1	3		14
		第 1 部				2	2		1		5
		第 2 部				2	1		2		5

# 階級別・年齢別職員状況

(平成22年4月1日現在)

階級 年齢区分	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	計
18							2		2
19									0
20							1		1
21							2		2
22							4		4
23							3		3
24							6		6
25							1		1
26							3		3
27						1	3		4
28									0
29						1			1
30						1			1
31									0
32					1	1			2
33					1				1
34					2				2
35					4				4
36				1	6				7
37					2				2
38					2				2
39				1	3				4
40									0
41				1					1
42									0
43				2	1				3
44				2					2
45				1					1
46				1					1
47				5					5
48				2	1				3
49			1	3					4
50									0
51			1	5					6
52			1	1					2
53				3					3
54			4	3				1	8
55		1	1						2
56			4	1					5
57		1	1						2
58	1		4						5
59		2		1					3
合計人員	1	4	17	33	23	4	25	1	108
平均年齢	58.0	57.5	55.1	48.5	36.8	29.5	23.3	54.0	41.0

## 階級別勤続年数状況

(平成22年4月1日現在)

階級 \ 年数	計	1年 未満	1年 ～ 3年	3年 ～ 5年	5年 ～ 10年	10年 ～ 15年	15年 ～ 20年	20年 ～ 25年	25年 ～ 30年	30年 以上
計 (人)	108	5	15	5	4	13	10	13	9	34
消防監	1									1
消防司令長	4									4
消防司令	17								1	16
消防司令補	33					1	1	12	7	12
消防士長	23					12	9	1	1	
消防副士長	4				4					
消防士	25	5	15	5						
事務職員	1									1

(通算年数含む)

## 職員居住地状況

(平成22年4月1日現在)

区分		管内		管外	計 (人)
		山梨市	甲州市		
消防本部		10	17	1	28
塩山消防署	本署	13	14	2	29
	勝沼分署	3	6	1	10
山梨消防署	本署	11	18	2	31
	牧丘分署	4	3	3	10
計		41	58	9	108

# 職員の各種免許等取得状況

(平成22年4月1日現在)

種 別	階 級	司	司	司	士	副	消	事	計
		以上 司令長	令	令補	長	士長	防士	務職員	
運 転 免 許	大 型 免 許	2	14	29	20	4	7		76
	中 型 免 許	1		3	1		8		13
	普 通 免 許	5	17	33	23	4	25	1	108
	大 型 特 殊 免 許			1	2		2		5
	大 型 二 輪 免 許	1	14	13	4		3		35
	普 通 二 輪 免 許		5	10	8	2	8		33
	限 定 付 大 型 特 殊		1	1					2
2 級 小 型 船 舶 操 縦 士		1	2	1					4
車 両 系 建 設 機 械 運 転 技 能 者			1	4					5
小 型 移 動 式 ク レ ーン			2	21	14	3	7		47
小 型 建 設 機 械 オ ペ レ ー タ ー			1	4					5
玉 掛 技 能			3	21	16	3	8		51
特 定 科 学 物 質 作 業 主 任 者				5					5
危 険 物 取 扱 者 ( 甲 )		1			1				2
危 険 物 取 扱 者 ( 乙 )		3	8	8	7	1	17		44
消 防 設 備 士 ( 甲 )		1		1					2
消 防 設 備 士 ( 乙 )		1	4	1	2				8
防 災 士			1	2					3
衛 生 管 理 者			1						1
火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者		1	2						3
発 破 技 士		1	2						3
救 急 隊 員 資 格	救 急 救 命 士		2	6	4		3		15
	Ⅱ 課 程	1	15	27	2				45
	Ⅰ 課 程	3							3
	救 急 課 程	1		4	18	4	13		40
I C L S			1	4	2		2		9
J P T E C		1	6	28	21	4	15		75
応 急 手 当 指 導 員		5	11	33	22	3			74
レ ス キ ュ ー 3			1	3	1				5
特 殊 無 線 技 士		5	17	17	22	3	19		83
ア マ チ ュ ア 無 線			6	12	8	1			27
教 員 免 許				3		1	1		5
建 築 士 2 級				1					1
農 業 機 械 士			1	1					2
ガ ス 溶 接 技 能 士		1	3	5	2		1		12
1 6 ミ リ 映 写 技 術 者		1	1						2
ボ イ ラ ー 取 扱 技 能 者			1	1					2

# 施 設 状 況

(平成22年4月1日現在)

区 分	敷 地 面 積	説 明
消防本部・塩山消防署	7,859.36 m <sup>2</sup>	鉄骨鉄筋コンクリート3階建 2,396.04 m <sup>2</sup> 鉄骨造平屋建 147.84 m <sup>2</sup>
山 梨 消 防 署	2,000.37 m <sup>2</sup>	鉄骨鉄筋コンクリート (一部鉄骨造)2階建 1,474.63 m <sup>2</sup>
牧 丘 分 署	802.28 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート平屋建 126.50 m <sup>2</sup> 高圧コンプレッサー格納庫 6.29 m <sup>2</sup> 倉庫 19.80 m <sup>2</sup>
勝 沼 分 署	1,447.75 m <sup>2</sup>	鉄骨鉄筋コンクリート平屋建 582.09 m <sup>2</sup> 防災備蓄庫 23.40 m <sup>2</sup>
訓 練 場	(4,043.50 m <sup>2</sup> )	訓練塔 A塔・B塔・C塔 305.46 m <sup>2</sup>
計	12,109.76 m <sup>2</sup>	4,982.05 m <sup>2</sup>

( ) 内の数字は消防本部・塩山消防署敷地面積のうち訓練場分を再掲した。

# 車 両 配 置 状 況

(平成22年4月1日現在)

区 分 署 別	消 防 自 動 車							計
	指令車等	ポンプ自動車	はしご車	救 助 車 工 作 車	化学車	救急車	小型積載車	
消 防 本 部	5					1		6
塩山消防署	2	1		1	1	1		6
山梨消防署	2	2	1			1		6
牧丘分署						1	1	2
勝沼分署						1	1	2
計	9	3	1	1	1	5	2	22

# 現有車両状況

(平成22年4月1日現在)

所属	種類	名称	車名 型式	車番	年式	無線	馬力 排気量	ポンプ型式	備考
消防本部	消防長車	東山1	トヨタマークII TA-GX110	300ち 8757	15	有	160 1,998		乗車定員5名
	指令車	東山指揮1	トヨタランドクルーザー KD-KZ71G改	88す 9788	7	有	130 2,980		乗車定員5名
	業務連絡車		日産エルグランド UA-E51	300て 4413	16	無	240 3,490		乗車定員8名
	査察車		ダイハツミラ V-L200V	40ぬ 8393	4	無	40 658		広報装置付
	非常用救急車	東山救急1	日産パラメディック E-ALWE50改	88そ 4005	11	有	170 3,274		乗車定員7名
	資器材搬送車	東山支援1	いすゞエルフ BDG-NPS85AR	800さ 9434	21	有	150 2,999		乗車定員3名
塩山消防署	指令車	塩山指揮1	トヨタカルディナ TA-AZT246w	830も 119	15	有	150 1,998		広報装置付
	ポンプ車	塩山ポンプ1	日野デュトロ PD-XZU378M	831ひ 119	19	有	150 4,009	日本機械A-2 2段バランスタービン	可搬ポンプ C1級積載
	化学車	塩山化学1	日野スペースレンジャー KK-GD1JGDA	830の 119	14	有	220 7,961	畠山ポンプA-1 2段バランスタービン	水 1,800ℓ 薬液 300ℓ積載
	救助工作車	塩山救助1	日野スペースレンジャー KK-GD1JGDA	830て 119	12	有	220 7,961		救助用資機材 積載
	救急車	塩山救急1	トヨタハイメディック VCH380002076	830る 119	15	有	180 3,370		高規格救急車
	資材運搬車		ホンダアクティー V-HA3	40は 3859	7	無	38 655		
山梨消防署	指令車	山梨指揮1	日産エクストレール DBA-NT31	800さ 8893	20	有	137 1,990		広報装置付
	水槽車	山梨ポンプ1	日産ディーゼル KC-MK211EN	88そ 1060	8	有	185 6,925	野口ポンプA-1 2段バランスタービン	水 1,700ℓ積載
	ポンプ車	山梨ポンプ2	日野デュトロ PD-XZU378M	831ぬ 119	17	有	150 4,009	日本機械A-2 2段バランスタービン	可搬ポンプ C1級積載
	梯子車	山梨梯子1	イベコマギルス	88さ 2210	2	有	12,760		30m級
	救急車	山梨救急1	トヨタハイメディック CBF-TRH226S	800さ 8523	20	有	150 2,693		高規格救急車
	業務連絡車		ホンダシビック CBA-EU3	500ぬ 8151	16	無	130 1,660		乗車定員5名
勝沼分署	救急車	勝沼救急1	トヨタアンヴィランス GE-VCH22S	830は 119	14	有	180 3,370		乗車定員7名
	小型ポンプ 積載車	勝沼ポンプ1	ダイハツハイゼット V-S110V	80あ 501	6	有	42 659		可搬ポンプ C1級積載
牧丘分署	救急車	牧丘救急1	トヨタアンヴィランス TC-VCH28S	831そ 119	16	有	180 3,370		乗車定員7名
	小型ポンプ 積載車	牧丘ポンプ1	ダイハツハイゼット V-S110V	80あ 500	6	有	42 659		可搬ポンプ C1級積載

# 機 械 器 具 保 有 状 況

(平成22年4月1日)

品 名		署 ・ 分 署		塩山消防署	山梨消防署	勝沼分署	牧丘分署
			合計				
防 護 器 具	耐 熱 服	4	2	2			
	耐 電 手 袋	8	5	3			
	耐 電 長 靴	3	2	1			
	化 学 防 護 服	8	4	4			
	防 毒 マ ス ク	12	6	6			
	防 塵 眼 鏡	31	14	17			
救 助 器 具	空 気 呼 吸 器	23	10	9	2	2	
	可 搬 式 ウ ィ ン チ	5	3	2			
	緩 降 機	2	1	1			
	平 型 担 架	34	11	23			
	バスケットストレッチャー	2	1	1			
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2	1	1			
	救 命 索 発 射 銃	3	2	1			
	救 命 ボ ー ト	1	1				
	船 外 機	1	1				
救 命 胴 衣	10	5				5	
救 急 器 具	自動体外式除細動器(二相波形式)	7	3	2	1	1	
	患者監視装置(ベットサイドモニター)	2	1	1			
	患者監視装置(プロパック)	2			1	1	
	自 動 吸 引 器	4	1	1	1	1	
	自 動 式 人 工 呼 吸 器	5	1	2	1	1	
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	2	1	1			
	輸 液 用 資 機 材	2	1	1			
	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	4	1	1	1	1	
	心 電 計	2			1	1	
	M A S T シ ョ ッ ク パ ン ツ	3	1	1			1
	血 圧 計 ( 携 帯 用 )	4	1	1	1	1	
	パ ッ ク ボ ー ド	4	1	1	1	1	
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	5	1	2	1	1	
	E ・ O ・ G ガ ス 滅 菌 器	2	1	1			
救 命 浮 環	8	3	2	1	2		

(平成22年4月1日)

品 名		署 ・ 分 署		塩山消防署	山梨消防署	勝沼分署	牧丘分署
		合計					
破 壊 器 具	油 圧 救 助 器 具	5	3	2			
	エ ア ー ツ ー ル	2	1	1			
	チ ェ ー ン ソ ー	8	2	4	1	1	
	マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	1	1				
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	2	1	1			
	エ ア ー ソ ー	2	1	1			
	ア セ チ レ ン 溶 断 器	2	1	1			
測 定 器	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	2	1	1			
	酸 素 濃 度 測 定 器	1	1				
	有 毒 性 ガ ス 測 定 器	3	2	1			
そ の 他 の 器 具	発 電 機 1.5 / KW	4		2	1	1	
	発 電 機 5 0 0 W	3	2	1			
	発 電 機 4 0 0 W	1	1				
	発 電 機 3 0 0 W	2		2			
	充 電 器	2	1	1			
	三 連 は し ご	5	3	2			
	か ぎ 付 は し ご	6	3	1	2		
	ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー	45	20	20	2	3	
	小 型 動 力 ポ ン プ	7	1	2	2	2	
	油 圧 式 ジ ャ ッ キ	8	3	3	1	1	
	携 帯 拡 声 器	11	6	3	1	1	
	リ ン グ カ ッ タ ー	4	1	2		1	
	エ ア ー テ ン ト	1		1			
	高 圧 送 水 ポ ン プ	2	1	1			

## 過去5年間の決算状況

### 歳 入

(単位 千円)

区 分	年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	決算額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決算見込額
分担金及び負担金		1,179,044	1,209,325	1,253,113	1,298,856	1,183,176
使用料及び手数料		37,575	37,885	38,397	41,436	42,638
国庫支出金		8,070				
財産収入		45	197	663	648	506
繰入金		51,143	27,974	99,131	11,924	31,804
繰越金		135,258	72,908	22,494	26,634	28,580
諸収入		9,142	5,697	6,032	8,560	6,930
地方債		375,800			136,600	447,255
歳入合計		1,796,077	1,353,986	1,419,830	1,524,658	1,740,889

### 歳 出

(単位 千円)

区 分	年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	決算額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決算見込額
議会費		665	1,649	1,263	1,230	1,302
総務費		66,062	105,996	74,469	57,152	55,957
民生費		33,096	27,346	25,446	28,265	25,943
衛生費		65,994	67,438	113,608	77,087	65,710
消防費		1,379,205	950,708	965,584	1,121,380	898,779
公債費		178,147	178,355	212,827	210,964	657,839
歳出合計		1,723,169	1,331,492	1,393,197	1,496,078	1,705,530

※ 歳入歳出予算・決算状況は、東山梨行政事務組合としての数値である。

## 平成22年度歳入歳出予算

### 歳 入

(単位 千円)

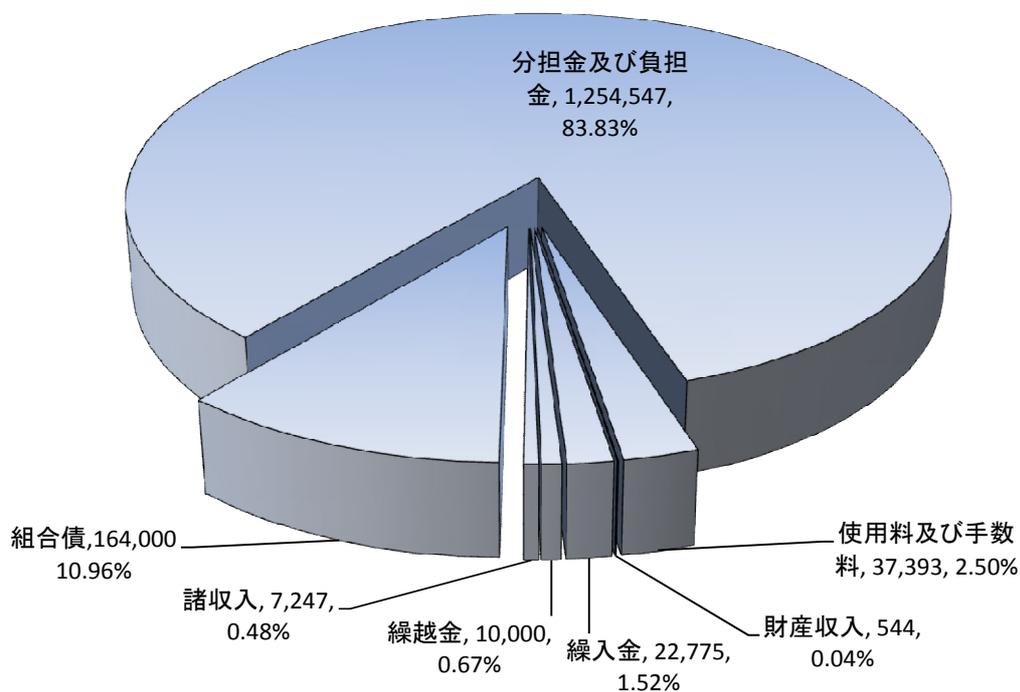
款	本年度予算額	前年度予算額	比較
分担金及び負担金	1,254,547	1,188,876	65,671
使用料及び手数料	37,393	37,260	133
財産収入	544	668	△ 124
繰入金	22,775	13,224	9,551
繰越金	10,000	10,000	0
諸収入	7,247	8,462	△ 1,215
組合債	164,000	0	164,000
歳入合計	1,496,506	1,258,490	238,016

### 歳 出

(単位 千円)

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
議会費	1,709	1,619	90	0	0	0	1,709
総務費	39,648	41,822	△ 2,174	0	0	543	39,105
民生費	27,568	27,878	△ 310	0	0	0	27,568
衛生費	71,957	68,275	3,682	0	0	36,993	34,964
消防費	1,149,472	898,089	251,383	0	164,000	6,387	979,085
公債費	196,152	210,807	△ 14,655	0	0	0	196,152
予備費	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000
歳出合計	1,496,506	1,258,490	238,016	0	164,000	43,923	1,288,583

平成22年度 歳入  
1,496,506千円



平成22年度 歳出  
1,496,506千円

